

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 7月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	職員が日々の介護において、介護計画を意識した対応ができるようにする。	介護記録の書き方を工夫して計画を実施したかどうかがわかるようにする。	記録様式を工夫し、新しく作成して、早く慣れ、介護計画を意識した介護をする。	3ヶ月
2	35	消火器の場所がわかりにくいので、職員が把握できていない。	火災時の対応について、手順や役割を明確化して職員に知らせる。	火災避難訓練を行ない、職員の認識を高める。	6ヶ月
3	36	入居者一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応が徹底できていない。	トイレ誘導の声かけを工夫し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけをする。	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保について、職員の意識を高め、現場で気づいた時は、お互いに声をかけ注意をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。